

切れ目のない子育て支援

市では安心して子どもを産み育てられるまちを目指し、子育て相談支援の充実や保育サービスの充実、経済的負担の軽減など、産まれる前から切れ目のない支援に努めています。

広報ごぼう 7・8月号では、「すこやかに、笑顔でいきいきと暮らせるまち」へ向けた、子育て環境の充実に関する市の取り組みを紹介します。

2～4か月頃

新生児訪問

生後約1か月までの新生児期の間に、助産師が訪問し、体重の確認や、育児相談を行います。

子育て応援給付金

新生児訪問時に、お子さん1人当たり5万円の給付金の申請手続きをサポートします。

4か月児健診

初めての市の健診です♪ 育児相談や発育の確認を行うほか、医師の診察、栄養士による離乳食の相談が受けられます。

以後、健診は10か月児、1歳6か月児、2歳6か月児、3歳6か月児、5歳児で実施しています。対象の時期に、通知にてお知らせいたします。

5か月～1歳頃

～赤ちゃん和絵本のひとときを～

ブックスタート（10か月）

親子のふれあいやつながりを深められることを願い、10か月児健診時に一人ひとりの赤ちゃんに絵本の読み聞かせ体験と絵本をプレゼントしています。3冊の絵本の中から好きな1冊をその場でプレゼントします。

また市立図書館の「図書利用券」の新規登録もしていただけます。



乳児訪問・電話相談（2～3か月頃）

4か月児健診までの間に、保健師や健康推進員が訪問し、体重や発達の確認、育児相談を行います。

～絵本を通して親子で楽しいひとときを～

ブックステップ（2歳6か月）

絵本を通して親子の楽しいひとときを過ごされることを願い、2歳6か月児歯科健診時に絵本の引換券をプレゼントし、絵本のお話し会を実施しています。

絵本の引換券により、5冊の絵本の中から好きな1冊を、市立図書館にてお渡ししています。

産後1年以内のママの体と心のケア、乳房トラブルの相談などが受けられます。



地域子育て支援センター「ぴよぴよ」

詳しくは [↓](#)

地域子育て支援センター「ぴよぴよ」では、育児相談をはじめ、保育サービスの情報提供や子育て教室・親子教室の開催など、子育て家庭に対する幅広い支援を行っています。

また、市の保健師と連携し子育てに関する相談を行うほか、就園に向けた相談も行っています。

